

| | |
|----|------------|
| NO | 会津 - 1【行政】 |
|----|------------|

| | |
|--------------|--|
| 名称 | 福島県ハイテクプラザ 会津若松技術支援センター |
| 住所 | 会津若松市一箕町大字鶴賀字下柳原 8 8 - 1 |
| 電話 | 0 2 4 2 - 3 9 - 2 1 0 0 |
| URL | |
| 代表者 | 桑田 彰 |
| 活動(事業)の主旨 | 公設試験研究機関として、醸造食品関連技術ならびに産業工芸関連技術における試験、研究指導を実施。 |
| 具体的活動(事業)内容 | <p>平成 14 年から UD を念頭に入れたものづくりに取り組んでいる。</p> <p>平成 16～18：UD に配慮した食卓と食器の研究、開発を行い、民間企業へ技術移転。(写真：お椀)</p> <p>平成 19～20：県内の工芸技術(焼き物 - 漆、木 - 焼き物)を融合させ、機能性と使いやすさを追及した素材の研究、開発を実施。技術支援、研究成果発表会、UD フェアなど各種関連展示会への出展を行っている。</p> |
| 活動(事業)のきっかけ | 平成 14・15 年頃から、人間を取り巻く生活環境全般において UD の考え方による環境整備の必要性が大きな社会的ニーズとして取り上げられてきていた。そこで、県内工芸産業でも UD によるものづくりの必要性を感じていた時に、地元企業から UD による商品開発の技術相談があったことがきっかけで本格的な UD 製品開発研究を行うようになった。 |
| 問題点・解決への取り組み | 成果の普及先として、希望する事務所が少なく思うように普及が進んでいない。 |
| 将来の課題 | 事業者、企業の普及や研究、普及するための予算の確保 |
| その他 | |
| 活動または製品の写真 |  <p>UD に配慮した「お椀」</p> |